

令和3年度9月補正予算に係る新規及び主要事業説明資料一覧表

課名	事業名	予算額(千円)	頁
健康課	新型コロナウイルスワクチン接種事業	33,770	1
商工農政課	感染症対策設備導入支援事業	15,000	2

計 2 事業

令和3年度9月補正予算に係る新規及び主要事業説明資料

会計名	一般会計	事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業			担当課	健康課
事業実施期間	令和2年度～3年度	款	4	項	1	目	2
令和3年度		令和2年度			令和元年度		
予算額		決算額			決算額		
228,593千円		7,819千円			千円		
令和3年度 補正予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)						
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	繰入金	地方債	その他 一般財源
33,770千円	33,770						

○事業の目的・効果

予防接種法が一部改正され令和2年12月9日に施行されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、予防接種法の臨時接種に関する特例を設けて厚生労働大臣の指示のもと、都道府県の協力により、現在、市町村において予防接種を実施している。

コールセンターについて、今後の接種日程にあわせ、開設期間を延長することにより、市民の利便性を図る。また、接種の未予約者に対し個別通知を行うことにより、接種を希望する人が確実に接種をしていただけるよう情報を提供する。

○事業の内容

コールセンターの開設期間を延長する等、必要な経費について補正予算で対応する。

- 1 コールセンターについて、市民の利便性を図るため、開設日時を土・日曜日や19時まで拡大して対応しており、また、令和3年10月までの開設予定を12月まで期間延長する。

期間延長によりコールセンターの開設に必要な執務スペースの整備や人件費、フリーダイヤル通話料等を増額する。

- 2 接種対象者に確実に情報提供するため、接種の未予約者に対し個別通知を行う。
(消耗品費、印刷製本費、郵送料の増額)

○積算根拠

【歳出】

時間外勤務手当 4,000千円
 消耗品費 200千円
 印刷製本費 231千円
 郵送料 1,354千円
 コールセンター業務委託料 27,985千円
 執務スペース整備一式 5,684,000円
 人件費等 22,301,000円

【歳入】

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金 33,770千円 (補助率10/10)

令和3年度9月補正予算に係る新規及び主要事業説明資料

会計名	一般会計	事業	感染症対策設備導入支援事業			担当課	商工農政課
事業実施期間	令和3年度	款	6	項	1	目	2
令和3年度		令和2年度			令和元年度		
予算額		決算額			決算額		
15,000千円		千円			千円		
令和3年度 補正予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)						
	国庫 支出金	県支出金	使用料・ 手数料	分担・負 担金	繰入金	地方債	その他 一般財源
15,000千円							15,000

○事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、市内の中小企業・小規模企業者が行う換気機能を備えた空調設備や非接触型の自動ドア及び給排水設備の導入等に対し、補助金を交付することで、新しい生活様式における事業の推進を図るための支援を行う。

○事業の内容

市内に事業所を有する中小企業・小規模企業の事業者（個人事業主を含む）が行う新型コロナウイルス感染症対策に係る設備導入等の経費を令和3年4月から補助しているが、当初の見込みより申請件数が多く、今後必要な経費について補正予算で対応する。

・実績（7月31日現在）

申請事業者数 58社
 申請額 11,240,000円
 主な申請業種 飲食（20社）、製造業（8社）、卸売・小売（5社）、生活関連サービス（5社）、専門・技術サービス（4社）
 主な申請設備 換気機能を備えた空調設備（空気清浄機、サーキュレーター等）及び換気扇（51社）
 飛沫防止の遮蔽用衝立及びカーテン等（14社）
 手指消毒スプレー用のスタンド（8社）
 CO2（二酸化炭素）濃度計（7社）
 非接触型の給排水設備（トイレ、キッチン、従業員手洗い場等）（4社）

○積算根拠

【歳出】

感染症対策設備導入支援事業補助金 15,000千円
 500,000円（上限）×30件＝15,000,000円